

〈ハッピーハロウィンワンダーランド〉 五稜郭商店街振興組合・丸井今井函館店・シエスタハコダテの連携イベント

■五稜郭商店街振興組合について

昭和 38 年の商店街振興組合法施行を契機に、任意団体の 3 組織を一つにまとめ、昭和 45 年に「五稜郭商店街振興組合」を設立。

街区が東西南北に広がり、十字型となっているのが特徴であり、現在の会員数は飲食店を中心に 84 となっている。

市電やバスの停留所が多数点在する交通の要所となっており、商業施設、飲食店、病院、公共施設、銀行等が集中する函館で最もにぎわいのある地区。また、函館市の定番観光スポットの五稜郭エリアにあることから、近年、外国人観光客の来街数も増加している。

商店街としての活動は、毎年 4 月の街区内の清掃活動や、5 月～6 月の花壇整備などがある。

■丸井今井函館店について

明治 25 年、当時の繁華街末広町で函館丸井今井呉服店を開業したのが始まりで、大正 12 年には 3 階建ての店舗を建設し、百貨店として営業を開始。昭和 44 年に五稜郭地区に移転、店舗の規模を拡大し現在に至っている。

1 日の来客数は、平日が約 4,000 人、土日祝日が約 5,000 人で、客層は丸井今井函館店向かいのシエスタハコダテがオープン以来、若い層の来店も増え、30 代から 70 代まで幅広い層が来店している。商圈は函館市内はもとより、道南（渡島、檜山）地方の広範囲に及んでいる。

観光名所の五稜郭エリアに位置しているため、外国人観光客も年々増加しており、インバウンド対策としてアリペイの対応も開始している。

令和元年 10 月に五稜郭移転 50 周年を迎えることから、記念イベントを開催する予定。

■シエスタハコダテについて

平成 21 年に閉店した旧グルメシティ五稜郭

店跡地を、函館市の中心市街地活性化基本計画に基づき再整備を行い、地下 1 階、地上 19 階建ての複合商業施設として、平成 29 年 4 月に開業。

地上 1 階から 3 階には「無印良品」が入居しており、北海道で初めてとなるコミュニケーションスペース「Open MUJI」を設置し、定期的に地域活性化のためのワークショップやイベントを開催。

地下 1 階では函館をはじめ道内各地の食を提供する「シエスタキッチン」、市運営の函館コミュニティプラザ「G スクエア」がある 4 階にはフリースペースとして市民に開放されている。

また、5 階から 19 階は分譲マンションとなっている。

1 日の来客数は平日が約 2,000 人、土日祝日は約 3,000 人で、「無印良品」は 30～40 代の女性、「G スクエア」は高校生の利用が多く、地下で繋がっている「丸井今井函館店」と行き来する客も多い。



〔イベントの様子 1〕

■ハッピーハロウィンワンダーランドについて

「五稜郭商店街振興組合」が平成 22 年から開催していた「七夕祭り」の後継イベントを検討していたところ、上部団体からの助言を受け、

平成 24 年に「ハロウィンスタンプラリー」を企画・開催したのが始まり。初回から 600 人を超える参加者が集まり、組合店舗に足を運ぶきっかけとして、会員にもメリットがあったこともあり、以後、毎年の定番イベントとなっている。

平成 27 年から「丸井今井函館店」、平成 29 年から「シエスタハコダテ」が参加し、現在の連携イベントの形となった。

イベントでは商店街加盟店を巡る「スタンプラリー&謎解き」をはじめ、「丸井今井函館店」会場でのインスタントカメラを使った「チェキ撮影会」、「シエスタハコダテ」G スクエアでのレザークラフト体験などの「ハロウィンワークショップ」や、「ハロウィン仮装フォトコンテスト」、シダックス会場での「カボチャのランタン作り教室」などを実施している。

イベントの開催にあたって、商店街がチラシを市内小学校に配布しているほか、「丸井今井函館店」や「シエスタハコダテ」でもチラシやホームページ、新聞への掲載で周知を図っており、北斗市や七飯町など市外からの参加も増え、平成 30 年の来場者は 1,200 人を超えた。

■連携の効果について

「五稜郭商店街振興組合」だけでは人員やイベントスペースに限りがあったが、「丸井今井函館店」や「シエスタハコダテ」などと連携することにより、動員できる人員が増え、より広いイベントスペースも確保できたことで、イベント内容の充実が図られ、商店街と大型店との周遊性も高まった。

また、「丸井今井函館店」や「シエスタハコ

ダテ」では社員が仮装したり、無償でお菓子を配るなどイベントを盛り上げる独自企画も実施、SNSなどの媒体で広く周知を図ったこともあり、イベントの認知度も向上している。

ハロウィンイベントの実施により、商店街や大型店に来たことがない人にも足を運んでもらうきっかけとなり、地域活性化が図られている。



〔イベントの様子 2〕

■今後について

商店街を取り巻く情勢は厳しくなっているが、商店街と大型店が連携し新しいアイデアや創意工夫で、地域の方が五稜郭エリアに足を運び、楽しんでもらえるイベントになるよう取り組んでいく。

取材先	■五稜郭商店街振興組合（函館市本町8番20号丸卓ビル3F） TEL 0138-53-9075
	■丸井今井函館店（函館市本町32番15号） TEL 0138-32-1151
	■シエスタハコダテ（函館市本町24-1） TEL 0138-31-7011